

花祭 実演

七百年続く伝統神事



東栄フェスティバル

令和6年

文化の日

11月3日 日

雨天
決行

会場：東栄ドーム

(愛知県北設楽郡東栄町本郷上大林 1)

プログラム

- 10:00~ ● とうえい物産展 (飲食・物販コーナー)
- 10:40~ ● ベトナム伝統舞踊の披露
- 11:40~ ● 和太鼓発表 (東栄小学校)
- 12:00~ ● 開会式
- 12:40~ ● 花祭 (古戸花祭保存会)
- 13:45~ ● 和太鼓演奏 (志多ら)
- 14:50~ ● 花祭 (東園目花祭保存会)

※諸般の事情等によりイベント内容、時間等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



【豊川ICから 約1時間10分】

豊川IC 151 新城 151

【名古屋ICから 約1時間40分】

名古屋IC 東名高速道路 豊田JCT 伊勢湾岸自動車道

豊田東JCT 新東名高速道路 新城IC 151

【浜松いなさ北ICから 約40分】

浜松いなさ北IC 三遠南信自動車道 鳳来峡IC 151

東栄ドーム



車でお越しの場合



電車でお越しの場合

JR飯田線「東栄駅」下車

↳ 町営バス「本郷」下車

↳ 徒歩10分

主催・問い合わせ先

東栄町 (所管：経済課) TEL 0536-76-1812

【協力】 三遠南信住民ネットワーク協議会
一般社団法人東栄町観光まちづくり協会

イベント情報
はこちら!



花祭

—HANA MATSURI—

毎年11月から1月にかけて町内10地区で開催される「花祭」。国の重要無形民俗文化財に指定されています。悪霊を払い除け、神人和合、五穀豊穡、無病息災を祈る目的で、鎌倉時代から代々親から子、子から孫へと伝承されてきた神事芸能です。およそ40種類にも及ぶ舞が夜を徹して行われ、訪れた観衆と舞手とが一体になり「てーほへ、てほへ」の掛け声と共に盛り上がります。

平成30年には、東栄町・設楽町・豊根村で構成する「北設楽郡花祭保存会」が「高円宮殿下記念地域伝統芸能賞」（主催：一般社団法人地域芸能活用センター）を愛知県内で初めて受賞しました。

もっと知りたい!

花祭会館にお越しください!



お問い合わせ
東栄グリーンハウス
TEL:0536-76-1266

鬼面や衣装、映像の他、国登録民俗文化財の「大入の花祭用具及び関連資料」をはじめとする貴重な資料などが展示されています。

● 9:00 ~ 16:00

● 月曜日休館 ● 入館料 320 円

花祭リアル体験ブース

舞の実演を見るだけでなく、実際に手で触れて花祭の一部を体験できるブースを用意します。花祭の開催情報や祭りに関する困りごとや素朴な疑問などの相談も受付致します!



東栄にベトナムの少数民族がやってくる!?

現在東栄町観光まちづくり協会では、ベトナム・ナムザン郡の少数民族と「観光まちづくり、学び合い交流プロジェクト」に取り組んでいます。今回その一環で、イベント会場のステージでカトゥー族の伝統的な踊りを披露いただくと共に、出展ブースでは織物体験やナムザン郡の取組も紹介します♪



【ご来場の皆さまへ】

体調に不安のある方、発熱等の風邪等の諸症状の自覚がある方、ご家族等に症状のある方は、イベントへの来場をご遠慮ください。

当日の演目次第

市の舞 (古戸花祭保存会)

花祭の舞としては最初となる舞です。青年1人がこれに当たり、扇とすずを持ち全身を使って360度回るように舞い、参拝をしつつ5方向を清め、以降の行事・舞に災いの無いように丁寧に舞います。



地固めの舞 (古戸花祭保存会)

舞子は2人で青年が務め、扇・剣・やちごまの手があります。市の舞の舞手が1を務める慣しがあり、前半は緩やかに、中盤から後半に進むにしたがって急テンポとなり、太鼓や笛と舞子の競争にご注目ください。



榊鬼 (古戸花祭保存会)

五穀豊穡・村中繁昌を祈願する最重要視される役鬼です。改め役との問答に負け、地域に祝福をもたらすと共に、災いの無きよう榊鬼特有の反問(へんべ)を踏みます。又、三々九度の舞や迎え足、送り足にもご注目ください。



地固め - 八ち駒 - (東園目花祭保存会)

地固めは青年の舞で舞子は2名で行われます。「扇の手」、「八ち駒」、「つるぎ」の三折があり、舞庭を踏み固める意味があると言われています。



花の舞 - 舞上げ - (東園目花祭保存会)

「稚児の舞」ともいわれる「花の舞」。東園目では舞子は4名で行います。「舞下し」「あほり」「舞上げ」の三折があり、「舞上げ」では鉢巻の上に花笠をかぶり小学生以下の子供たちが舞上げます。



湯ばやし (東園目花祭保存会)

花祭の終盤に行われる「生まれ清まり」を表現した舞です。産湯(うぶゆ)ともいわれる湯を浴び無病息災を祈ります。葦で作った湯たわしを持ち4人の舞子がテンポの速い拍子に乗せて勇壮に舞い、観衆に湯を振りかけます。



※諸般の事情等によりイベント内容、時間等が変更になる場合があります。

東栄フェスティバル
紹介はこちら

花祭
各地区の詳細情報はこちら

